

F戦士 夕張初見参!

☆ 勇気と希望 ありがとう ☆



発行所
北海道新聞社

郵便番号 060-8711
札幌市中央区大通西3-6
電話 011(221)2111
©北海道新聞社 2007

日ハム
記念号

インターネットで道新ニュース
www.hokkaido-np.co.jp

ご購入申し込みは
0120-464-104

道新スポーツ

この新聞は「道新ぶんぶん号」で制作しています



ヤングファイターズの勇姿を見に駆けつけた2400人のファン

夕張市平和運動公園野球場

プロ野球イースタンリーグの公式戦、北海道日本ハムファイターズ―読売ジャイアンツ(北海道新聞社など主催)が五日、夕張市平和運動公園野球場で行われた。日ハム初の夕張での公式戦とあって、地元ファンや親子連れら約二千四百人の観客が、若手選手らのはつらつとしたプレーに大きな声援を送った。

イースタン 日ハムvs巨人戦

気迫のプレーに感動

台風一過、2400人

この日の夕張は、台風の影響による雨が朝までに上がり、昼過ぎまでに気温も上がって、曇り空ながら絶好の野球日和となった。小樽北照高出身のルーキー植村祐介投手と島田一輝コーチの二人は試合前、サイン会を行い、約八十人のファンと交流。植村投手が一枚一枚ていねいにサインした色紙を手渡すと、子供らは「こりと笑いながら、「がんばって」などと応援していた。

植村投手以外にも、渡部龍一捕手(札幌第一高出)ら道産子選手がベンチ入り。正午過ぎからグラウンドで日ハムの練習が始ま

ると観客の興奮も高まり、スタンドから身を乗り出して選手一人一人の名前を呼び激励。選手たちも声援に応えて手を振るなど、観客を盛り上げた。

選手は、守備の連携プレーや、入念にフォームを確認しながらのバッティング練習を行い、外野スタンド入りを連発する選手もいてファンを喜ばせた。

夕張市は、厳しい財政再建に取り組んでいるが、観戦に訪れた藤倉肇市長はスタンドで「子供たちが大喜びしています。こんなニコニコ顔は久しぶりに見た。夕張の、子どもも大人も元気づけられています」。



小林信男教育長の始球式
写真に続き、午後二時にプレーボール。先発メンバーには渡部捕手も入った。日ハムの一軍が現在、辛くもパリーグ首位を守っているだけに、二軍選手のプレーにも力がこもり、きわどい打球が飛びたびに、観客は立ち上がって大きな歓声を上げていた。夕張でのプロ野球公式戦開催は一九七四年以来。

色とりどりの応援ボードを掲げてー



開場前に約500人が長蛇の列。2軍マスコットのカービーくんも出迎え



「がんばってください」ーちびっこファンの激励を受ける植村祐介投手(小樽北照高出身)のサイン会



夕張メロンマン登場!



マスコットのB・Bくんはどこでも人気者

「ちびまる子ちゃん」

朝刊好評連載中



©S.P

北海道新聞販売所は、夕張を応援しています

鹿の谷・山本 販売所	夕張市鹿の谷1丁目79	TEL 52-3415
清水沢・藤田 販売所	夕張市清水沢2丁目112	TEL 59-7283
紅葉山・多喜 販売所	夕張市紅葉山526-12	TEL 58-2206
滝の上・吉川 販売所	夕張市滝の上144	TEL 58-2370
楓・小山内 販売所	夕張市楓23	TEL 58-2844